

## 2026年1月25日（日）新年会後の撮影

おれんじおおさかでの新年会、とても楽しませていただきました。今年も車と一緒に乗船させていただいたので下船後、観光とシップウォッチングで楽しみました。

まず、しまなみ海道を通過して大島に渡り、亀老山展望公園まで行きました。来島三連橋の雄大な風景を見ることができました。

その後、松山を目指してしまなみ海道を逆戻りして来島海峡サービスエリアに寄りました。ここは上り線、下り線とも一緒の場所で、なんと見慣れた堺ナンバーのヤリスを発見、池田先生と偶然、対面しました。

国道196号線を海沿いにドライブして松山観光港に到着。数十年ぶりに訪れた松山観光港でしたが、きれいなターミナルビルが出来ていて隣接した場所に駐車場ビルもあり、屋上まで登り辺りの風景を楽しみました。

ターミナルビルには発着場を見下ろせる展望通路もあり、シップウォッチングには絶好の場所です。（寒いのが難点でしたが・・・）

駐車場の屋上からは昨年12月のSeaMAXの就航で余剰になったスーパージェット「祥光」が停泊されていました。



スーパージェット「祥光」

その後、2時間程、シップウォッチングを楽しみました。



中島汽船「ななしま」

吉元 裕幸（東京・世田谷）

よっしー、フェリー・クルーズ船のブログも見てください・・・

<http://y900035.cocolog-nifty.com/blog/>



亀老山展望公園からの来島三連橋

関東在住の私にとっては話題になった「シーパセオ」も初めて見ました。今回は2隻の「シーパセオ」、昨年就航した「SeaMAX」も撮影でき、とても楽しめました。



出航する石崎汽船「シーパセオ」



出航する石崎汽船「シーパセオ2」



昨年、12月に就航したばかりの「SeaMAX」も撮影できました。

SeaMAX は昨年 12 月 19 日に就航した高速船で瀬戸内クラフトで建造され、「リニアジェット」と称する独フォイト社製の新型推進器を国内で初搭載したものだそうです。

総トン数は 108t、全長 31.6 メートル、幅 7.2 メートルで最高速力 34.33 ノット、航海速力 27 ノット、乗客定員 94 名だそうです。



バックで出航する石崎汽船「SeaMAX」

最後にはスーパージェット「宮島」がきました。



バックで出航するスーパージェット「宮島」

松山観光港を後に行ったことがなかった松山城を訪れました。天守閣まで観光しましたが石垣やお城もとても素晴らしかったです。



その後、高松まで移動、深夜便のジャンボフェリー「あおい」で神戸まで移動して、帰路の途中に高野山を観光してから帰宅しました。高野山はまさかの降雪での観光客も少なく、のんびりと観光できました。



奥の院への参道



金剛峯寺